

by Landex

大画面デジタル温湿度計付き掛時計

## タイムセンサー

商品名

### 取扱説明書 (保証書付)

① 当製品はガラスを使用いたしております。ガラスが破損する  
△注意 とげがの原因となりますので、取扱いに十分ご注意ください。



この度は当製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。  
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用  
いただきますようお願い申し上げます。なお、読み終わったあ  
ともお手元に保管し、必要に応じてご覧ください。

### 保証書

本書は再発行いたしませんので、大切に保存してください

品名：タイムセンサー

製品型番：YW9176

保証期間：お買い上げ日より1年間

お買い上げ日：

お客様ご住所：

お名前：

電話番号：

販売店住所：

店名：

電話番号：

販売店様へ  
ご購入時に貴店にて、保証書の所定事項（お買い上げ日、貴店住所、貴店名など）  
をご記入の上、当製品をご購入いただいたお客様にお渡しく下さい。

よくしにさんぎよう

輸入・発売元：株式会社 芳国産業

電話番号：03-3843-7841（お客様相談室係）

郵便番号：111-0043

住所：東京都台東区駒形2-4-11

（受付時間：土・日・祝日・長期休暇期間を除く、平日午前10時～午後5時まで）

この商品に関するお問い合わせをいただく際は、商品名(タイムセンサー)もしくは  
製品型番(YW9176)をお申し出いただくと、より円滑にご相談いただけます。

### 製品仕様

製品型番：YW9176

商品名：タイムセンサー

使用環境温度：+5℃～+40℃

時間精度(常温中)：±60秒(平均月差)

温度計表示範囲：-9.9℃～+60℃(-9.9℃を下回ると、“LL”、+60℃を上  
回ると、“HH”と表示。この温度計表示範囲は温度計  
の測定可能な範囲を表すものではありません)

温度計精度：±2℃(+10℃～+30℃の範囲において)

湿度計表示範囲：10%～90%(10%を下回ると、“LL”、90%を上回ると  
“HH”と表示。ただし温度計の表示が“LL”もしくは  
“HH”を表示している場合、湿度計は“—”と表示さ  
れますこの温度計表示範囲は湿度計の測定可能な範  
囲を表すものではありません)

湿度計精度：約10%(温度+5℃～+40℃、湿度20%～80%の範囲で)

使用乾電池：単3乾電池2本(アルカリ乾電池推奨)

⇒ 時計用電池：1本、温湿度計用電池：1本

電池寿命：約10ヶ月(アルカリ乾電池を使用した場合。ご使用状況により  
変化する場合があります)

付属品：単3乾電池2本(モニター用)、取扱説明書(保証書付) ⇒ 本書

本体サイズ：310(幅)×310(高さ)×50(奥行)mm

生産国：中国

▼付属の電池は工場出荷時に納められたもので、流通の過程で寿命が短く  
なっている場合があります(付属の電池はモニター用の電池です)。

▼一部の高性能電池は初期電圧が高いため、当製品の使用に不向きな場  
合がありますので、ご使用しないでください。

▼充電電池は充電された状態であっても電圧が低い場合がありますので、ご  
使用しないでください。

▼製品仕様は改良のため、予告無く変更する場合があります。

▼印刷による制限のため、この取扱説明書の図が実際の製品と異なる場合  
があります。

・この取扱説明書を許可なく複製、変更することを禁止します。

・当製品を使用することによって生じたいかなる支出、損益、その他の損失  
に対してならんら責任を負いません。

IM No. YW9176(Ver.1)

### アフターサービス

▼取扱説明書内の「故障かな?と思ったら(裏面)」を確認しても直らない場  
合はお求めの販売店、もしくは弊社「お客様相談室係」までご相談ください。

▼保証期間中は保証書の無料保証規定に従って、無料修理いたします。当  
製品に保証書を添えてお求めの販売店もしくは、弊社「お客様相談室係」へ  
お申し付けください。

▼保証期間経過後はお求めの販売店もしくは、弊社「お客様相談室係」で有料  
修理を承ります。

▼外装部品やその他の付属品についての修理、製品交換などには類似の代  
替品を使用する場合があります。

### 無料保証規定

本書は、本書記載内容で、無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

1.取扱説明書の注意書きに従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した  
場合には、当製品と本書をご用意の上、お求めの販売店へご持参いただくか  
弊社「お客様相談室係」へご相談ください。

2.ご転居、ご贈答品などで、お求めの販売店に修理依頼できない場合には、弊社  
「お客様相談室係」へご相談ください。

3.保証期間内でも、次のような場合には、有料修理となります。

- a) ご使用上の誤りや不当な修理、改造による故障や損傷。
- b) お買い上げ後の転倒や落下、輸送等による故障及び損傷。
- c) 火災、地震、風水害、ガス害、落雷、その他の天変地変、公害や異常電圧、指定  
外の使用電源などによる故障や損傷。
- d) 一般家庭以外(例えば業務用などの長時間使用など)でのご使用による故障  
や損傷。

e) 本書のご提示がない場合。

f) 本書にお客様名、お買い上げ年月日、販売店名の記入がない場合、あるいは  
字句を書き換えられた場合。

g) ご使用上のキズ、変色、汚れなど。

h) 取扱説明書内の「**使用場所について**(裏面)」に記載されているような場所  
でご使用されたり、保管をした場合。

※ 運賃、諸掛費用は基本的にお客様にご負担いただきます。

4. 本書は日本国内においてのみ有効です。 This Warranty is valid only in Japan.

5. この保証書は本書に明示した期間、条件の下において無料修理をお約束するもの  
です。この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

6. お客様にご記入いただいた保証書個人情報、修理・サービスに利用させていた  
だく場合がございます。

7. お買い上げ後、1年を超えてご使用されない製品をはじめにご使用される際に、万  
が一不具合があった場合は有料修理となります。

## 各部の名称

### 【裏面】

①電池ホルダー(時計用)

④掛け穴

⑤リセットボタン

②電池ホルダー(温湿度計用)

③時刻合わせツマミ

### 【温湿度計】



温度表示

湿度表示

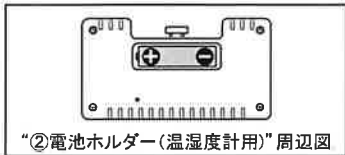
## ご使用方法

### 1. 電池を入れる

“①電池ホルダー(時計用)”および“②電池ホルダー(温湿度計用)”に単3電池をそれぞれ1本ずつ、電池のプラス(+) マイナス(-)をよく確認した後に正しい方向で入れてください。電池に絶縁用のフィルムなどが付いている場合は、必ず取り外してから電池を入れてください。



“①電池ホルダー(時計用)”周辺図



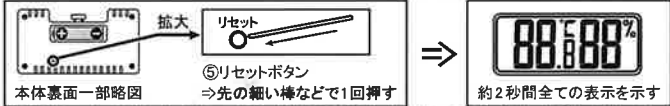
“②電池ホルダー(温湿度計用)”周辺図

▼当製品に使用される電池は時計用が1本、温湿度計用が1本に分かれております。時計用の電池が消耗し、時刻が遅れるなどしていても温湿度計が正常に作動している、または温湿度計用の電池が消耗し、時計は正常に作動していても温湿度計の表示が薄くなるなどの現象が起こる場合があります。

▼電池交換の際は時計用電池および温湿度計用電池の2本を同時に交換されると、より円滑にご使用いただけます。

### 2. “⑤リセットボタン”を押す

“⑤リセットボタン”を先の細い棒などを使って1回押すと温湿度計が約2秒間全ての表示を示した後に、当製品周辺の温度と湿度の計測を開始いたします。



約2秒間全ての表示を示す

▼“⑤リセットボタン”を先の細い棒などで押すときに手や指などをケガしないよう、十分ご注意ください。

▼“⑤リセットボタン”を操作するときは無理に力を加えたり、力を加えて押し続けたりしないでください。当製品の故障などの原因となる場合があります。

### 3. 時刻を合わせる

“③時刻合わせツマミ”を回して、時刻を合わせます。

### 4. 当製品を掛ける

この取扱説明書内に記載されております【時計の掛け金具について】および【時計の掛け方】をよくお読みいただき、掛け金具に“④掛け穴”がしっかりと掛かっていることを確認してください。

### 温湿度計について

当製品の周辺の温度や湿度をセンサーで測定し、表示します。はじめて電池を入れたときや、温度・湿度の変化が大きい環境に移したときなどは測定および表示に時間がかかる場合があります。

▼当製品は業務用ではありません。厳密な温度・湿度の管理が必要とされるような目的のご使用はお控えください。

### 故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったら修理に出す前に下記の点をご確認ください。

症状	推測される原因	対処方法(例)
時計が動かない	電池が入っていない	電池を入れてからご使用ください
	電池が消耗している	新しい電池と交換してください
時間が合わない	電池の“+”、“-”が逆	電池の“+”、“-”を正しく入れてください
	電池が消耗している	新しい電池と交換してください
温湿度計の表示が薄い	電池が消耗している	新しい電池と交換してください
温湿度計の表示が狂う	電池が消耗している	新しい電池と交換してください
	静電気の影響	“⑤リセットボタン”を押して様子を見てください。
時計は作動するが温湿度計が作動しない	時計用もしくは温湿度計用どちらか一方の電池が消耗している	新しい電池と交換してください。電池交換の際は時計用電池および温湿度計用電池の2本を同時に交換されるとより円滑にご使用いただけます。
温湿度計は作動するが時計が作動しない		

## ご使用場所について

下記のような場所では使用や保管をしないでください。

- ・温度が+40℃を超える場所。例えば、直射日光や暖房器具の熱風が当たる場所、火気に近い場所や屋外など(当製品のご使用は屋内に限ります)。
- ・温度が+5℃より下になる場所。
- ・ほこりや塵が多い場所。
- ・湿気が多い場所(加湿器の蒸気があたる場所など)、水が直接掛かる場所(洗面台周辺、キッチン、浴室など)。当製品は防水ではありません。
- ・強い磁気のある場所(OA機器の側など)、激しい振動のある場所(自動車の車内など)。
- ・多くの油を使用する場所(キッチン、工場内など)。
- ・当製品が倒れたり、落ちたりしそうな不安定な場所。
- ・ビニール系素材の敷物の上や壁など(敷物や壁、当製品が汚れたり、傷んだりすることがあります)。
- ・幼児の手が届く場所。
- ・防虫剤やアロマランプなどのすぐそば。

### お手入れについて

本体の汚れは水洗いせず、スポンジかやわらかい布に家庭用の中性洗剤を含ませて汚れを落とし、乾いたやわらかい布で拭いてください。

※ベンジン、シンナー、漂白剤等の薬品は使わないでください。

※静電気などにより、当製品を掛けて使用した際に壁面が汚れる場合があるので、定期的に汚れを落としてください。

### 当製品、電池、梱包材などの廃棄

- ・お住まいの地区自治体の廃棄方法に従ってください。
- ・当製品、電池、梱包材などは分別して廃棄してください。

### 安全上のご注意(必ず守ってください)

ここに示す内容は、商品を安全に正しくご使用いただき、お使いになる人や、他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。ご使用前によくお読みの上、お読みになった後はいつでも見られるところに必ず保管してください。

表示内容を無視して、誤った使い方により生じる損害や危害の程度を区分する記号

⚠ 警告	人が死亡または重症などを負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	人が傷害を負う可能性や、物的損害が生じる可能性を示しています。
必ずお守りいただく行為(強制)と禁止行為を区分する記号	
⊘	絶対にしてはいけない禁止行為を示す記号です。
⚡	必ず守らなければならない行為(強制)を示す記号です。

### 【電池について】

- ⊘ ・分解、ショート(短絡)などをしないでください。液もれ、発熱、破裂の原因になります。
- ⚡ ・また、火中に入れる、強い衝撃を与えるなど、絶対にしないでください。

- ⚠ ・電池からもれた液が目に入った場合は、失明する恐れがありますのですぐにきれいな水で洗い直ちに医師の治療を受けてください。皮膚や衣類などに付着した場合にはきれいな水で洗い流してください。

- ⚠ ・プラス(+)、マイナス(-)の方向を正しく入れてください。
- ⚠ ・長時間使用しないときは、電池を必ずはずしてください。液もれにより当製品や周囲の物を汚したり、傷めたりする恐れがあります。

- ⊘ ・電池に直接ハンダ付けをしたり、水で濡らしたりしないでください。液もれや破損などの恐れがあります。

- ⊘ ・電池を保管する際は高温・高湿な場所や直射日光が直接あたる場所は避けてください。

- ⚠ ・使用済みの電池はお住まいの地区自治体の廃棄方法に従って、速やかに廃棄してください。
- ⚠ ・液もれや破損などの恐れがあります。

- ⚠ ・電池の端子の汚れにより、当製品が使用できない場合があります。その際は乾燥したやわらかい布などで電池の端子を拭いて汚れをとってからご使用ください。

- ⊘ ・電池に推奨使用期間が表示されている場合、期間を過ぎた電池のご使用はお控えください。
- ⊘ ・液もれや破損などの原因になります。

- ⚠ ・当製品が使用可能でも液もれなどを防ぐために、定期的に電池交換をしてください。

### 【誤飲による事故防止について】

- ⊘ ・電池や部品は幼児の手が届く所に置かないでください。万一、飲み込んだ場合はすぐに医師の治療を受けてください。

### 【梱包用袋について】

- ⊘ ・梱包用の袋は絶対にかぶらないでください。また、幼児の手が届く所に置かないでください。

### 【分解禁止について】

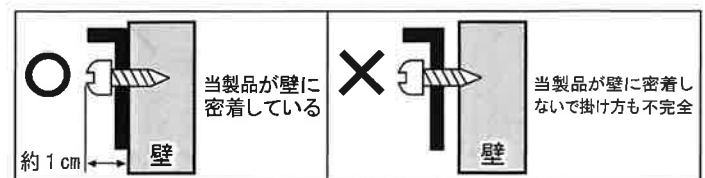
- ⊘ ・当製品を分解したり、改造しないでください。故障の原因になります。

### 【時計の掛け金具について】

- ⚠ ・当製品を掛ける壁の材質・構造をご確認のうえ、当製品の重さに耐えられる掛け金具をお選びください。

### 【時計の掛け方】

当製品を掛けるときは、必ず垂直な壁に取り付け、上下左右に軽く動かして確実に掛かっているかを確認してください。掛け方が不十分ですと当製品が落下し、けがや当製品の破損などの原因となります。



約1cm 壁

壁